

2A新聞

茅室西中学校

2年A組 報道部

2024年9月30日発行

私たちのクラス



私たちのクラス、2年A組は23人で楽しく日常生活を過ごしています。2年A組の学級目標は粉骨砕身〜です。意味は、何事にも全力を尽くして事に当たるという意味です。2年A組はみんな個性的で男女関係なくとても仲の良いクラスです。

私達のクラスではハンカチ・ティッシュ点検、家庭学習調査を忘れた人を0人、チャイム着席できなかった回数を0にすることを心がけています。担任の羽賀先生やクラスのみんなで呼びかけ合っています。

給食の時間では今までコロナ禍でできなかった机を合わせてみんなで食べることが今年からできるようになりました。デ

ザートのおかわりでは熱い争奪戦が繰り広げられており、みんなで楽しく給食を食べています。

みんなそれぞれの個性豊かな心を合わせて2Aらしく毎日を過ごしています。



私たちの先生

私たちの2Aの大黒柱は「羽賀亮平」で元ワールドカップ選手でトップ2の実力を誇る超イケメンです。筋肉🍑がたくさんある人です！最近もともと色を変えているメガネ🕶️をかけていてさらに自分磨きをしてイケメンになり続けています。

いつイケメンの成長期が止まるのでしょうか。楽しみですね！次にいつも元気な「掛水成幸」先生を紹介！掛水先生は、舌が不自由でありながらあの声の大きさはいったいどこから出ているのでしょうか。めちゃくちゃすごいです。



体育祭

今年の体育祭は、二回目の体育祭と言っても、クラスが変わり不安になる気持ちもありました。競技部門を中心に、競技の説明をしたりしました。どうしたらみんなが協力をし競技に取り組めるのかを競技部門のみんなで考えました。競技に8の字大縄があり、それで私達のクラスは苦戦しました。それは、縄の速さや・長さが決まらず上手に飛べなかったことです。そのことがあり、競技部門を中心にみんなで何回も話し合いをして、縄の速さ、長さなどを確認しました。その結果、本番までに最高記録の133回まで飛ぶことができました。本番当日は、風の影響のため最高記録を出すことはできませんでした。一生懸命に練習に取り組んでくれ、最高の体育祭を送ることができました。来年は今年の経験を活かし、みんなで協力をし、優勝を目指し、最高の体育祭を送りたいです。

【浅野太我】勉強をする。挨拶する。

【庵本 歩花】授業中は集中して取り組む。苦手な科目を重点的にやる。早寝早起きを心がける。人の気持ちを察してから行動する。

【市川暖真】苦手な教科でも、80点以上点数を取る。

【伊藤了河】自分のやるべきこと、与えられた仕事に全力を尽くす。提出物はしっかり出す。

【大森唯来】成績をキープできるように勉強を頑張る。毎日早くに学校に行き自分のやることをしっかりとやる。

【小笠原りこ】総括テストの対策をしっかりとやる。

【小松拓哉】学校のルールに従って行動する。自分から挨拶をするようにする。毎日勉強を欠かさずやる。

【榊 颯斗】英語、国語70点以上数学100点とる！

【進藤璃乃】学校で勉強したことをその日のうちに復習してわからないところをなくす。

【高橋龍晟】毎日一日三食食べる。後輩に恥を見せない。勉強一日80分

【辻晴那】習い事の先生や親・近所の人に自分から挨拶をする。勉強をする。

【戸田竜聖】勉強を習慣化させる。苦手教科を克服する。得意をもっと伸ばす。

個人目標(前期)

【長瀬旬】なるべく勉強をする。生活習慣を整える。100mのタイムを縮める

【中村綾未】話しを良く聞いて自分の意見をしっかりと言う。一日二時間勉強する。その日習ったことを復習する習慣をつける。

【西村瀧介】後輩がサッカー部に入ってくるので、しっかりと自主練習をしてバカにされないように頑張る！

【沼田依千花】後輩に頼られるような先輩になる！給食を残さないように時間内に食べる。挨拶をしっかりする。

【野原榎月】中間テストがなくなって、総括テストになったから、しっかりと点数を取れるように頑張る。

【原田信之介】点数が低い科目の点数を上げたい。

【平井岳】学級委員としてメリハリを付けて行動する。

【平岡大樹】視力が減らないように1日のデジタル画面を見る時間を2時間におさえる。

【船田詩加】相手の気持ちを考えて行動する。授業に集中して家でしっかりと復習できるようにする。

【眞屋結月】学校全体の人間関係を大切にする。授業の復習を怠らないようにする。

【村瀬泉美】得意な教科は伸ばして、苦手な教科は克服するように、勉強を進めていく

宿泊学習in足寄

松山千春の故郷

私達2年生は9月2日、3日に宿泊学習に行きました。行き先はネパール足寄です。茅室町と足寄町の違いを比べるため、そして、修学旅行の予行練習のために行きました。宿泊学習で何をして、何を学んだのかを考えてみました。

宿泊学習での出来事

宿泊学習ではウォークラリーや野外炊飯、サイクリングをしました。ウォークラリーで歩く道は山の中で、途中、道がどうか怪しいようなところを歩いていきました。迷子になったり、急な坂道があったりしてあつたけど、無事に山を抜けて、ネパール足寄にたどり着くことができましたので良かったです。ネパールに戻ると、野外炊飯が始まりました。みんなで協力し合いながら美味しく作れました。夕飯の後、二人ペアに分かれて肝試しをしました。山道を行って戻って来るというルートで歩いていきました。思っ

いたよりも暗く、物音がしないのもあってとても怖かったです。ライトを消して空を見てみると、とてもきれいな星空が広がっていて、神秘的でした。次の日には、マウンテンバイクに乗って、サイクリングに行きました。足寄の色々なところを走って行きました。そこは急な坂や長い道などがあり、とても疲れました。最後に道の駅に行き、松山千春の手形を見たり、ソフトクリームを食べたりしました。帰りも長い坂を登りました。ネパールに着いてすぐに、昼食を食べました。昼食を終えてからは、学校に戻る準備をしました。帰りのバスは行きのバスとは違い、みんな疲れ切っていました。学校に着いてからは、宿泊学習での出来事をまとめたりしました。

茅室と足寄の町比べ

足寄と茅室にはどのような違いがあるのでしょうか。クラスで感じた違いの一つは特産物です。茅室町はじゃがいもやコーンやてん菜で有名です。一方、

足寄町はラウンブキヤウッドキャンドルが有名です。このように足寄と茅室ではいくつかの違いがあります。そんな茅室と足寄には共通点もあります。例えば茅室と足寄の町並みはとても似ており、自然がとても豊かです。どちらの町も展望台から見ると自然はとてもきれいです。私たちは宿泊学習で沢山の違いや共通点を見つけることができました。

今後活かして

私達は宿泊学習を通してバスレクや班ごとの野外炊飯、ウォークラリー、サイクリングなどを一緒に楽しんだことで仲が深まりました。野外炊飯では、それぞれがお皿を洗ったり、野菜を切ったりしていたので効率よく作ることができました。また、ウォークラリーやサイクリングでは、体力のある人が、体力のあまりない人にペースを合わせてくれたりしていました。このような気遣いのおかげで、トラブルなく楽しめたのだと思います。これを活かして、これからの文化祭や体育祭などの行事を、クラス全員で協力して取り組もうと思いました。